



平成 30 年7月豪雨災害語り部派遣事業について

呉市では、平成30年7月豪雨災害の教訓と記憶を風化させることなく次世代に継承し、市民等の防災意識の向上を図る取組（呉市復興ミュージアム）として、令和7年6月6日（金）に語り部派遣事業を開始しましたのでお知らせします。

本事業では、語り部に登録された災害経験者（現在は2名）を市内の学校や地域の団体等に派遣し、実体験をもとに当時の状況や、防災・減災の大切さなどを伝えることで、市民等の防災意識向上を図ることを目的としています。

■派遣先

市内の学校や地域の団体（例：自治会、老人クラブ）など

※おおむね10人以上の参加が見込めることを要件とする。

※学校や団体への語り部派遣のほかに、出前トークや視察への対応時等での派遣も想定している。

■講話時間

40分程度

■利用者負担

無料 ※語り部に対しては、呉市から謝礼を支払う。

■申込方法

派遣希望者は、「呉市復興ミュージアム」ウェブサイトに掲載の「派遣申込書」に必要事項を記載の上、メール、郵送等により、呉市企画課へ提出。

企画課は、申込書を受理した後、希望日時や場所等を参考に語り部と調整し、実施の可否を判断する。

■告知方法

- ・呉市復興ミュージアム及び企画課のホームページ
- ・市政だより ※7月号（6月10日発行）に掲載
- ・市内の学校や地域の団体の会議（例：校長会、自治連正副会長会議）での案内

■参考

呉市復興ミュージアムの取組

URL：<https://www.city.kure.lg.jp/site/kure-city-reconstruction-memorial-museum/>